

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市秋保体育館・仙台市長袋グラウンド・仙台市馬場グラウンド
2	指定管理者	公益財団法人 仙台市スポーツ振興事業団
3	指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
4	施設の利用状況	《利用者数》 令和元年度 31,603人（前年度比 116.4%） 平成30年度 27,134人 平成29年度 28,085人
		《事業》スポーツ教室 一般テニス（水・木）、小学生テニス、小学生バドミントン、ジュニアソフトテニス 大会・講習会 グラウンド・ゴルフ大会、バレーボール大会、グラウンド・ゴルフ講習会 共催事業 健康体操、まつりだ秋保、かるた大会、秋保地区スポレク大会 延べ参加者数：2,341人
5	収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 22,764千円 (22,512千円) ()は前年度決算額 ・ その他市が負担した費用 16,120千円 (1,598千円)
		《収入》 ・ 使用料収入 3,092千円 (3,648千円) ・ その他収入 28千円 (28千円)
6	利用者の声	《実施状況》 令和元年10月10日～30日までスポーツ施設利用者アンケートを実施した。

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する接遇研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和元年度に実施した利用者アンケートでは、満足していただいている結果を得ている。	28/28
V 施設固有の基準	協定書及び事業計画書のとおり、スポーツ教室等の自主事業を積極的に行い、市民のスポーツ振興に大きく寄与した。	2/2

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》	
<p>＜施設の運営にあたって＞ お客様のニーズに応え、安心・安全かつ快適に施設をご利用いただけるように施設運営を行いました。特に、専門知識や技術要する設備の点検は専門業者に委託し、それ以外の部分については、職員で可能な限り日常的に点検を実施することで、危険箇所や不具合箇所の早期発見と速やかな修繕対応に努めてまいりました。また、秋保体育館敷地、長袋グラウンド、馬場グラウンドの除草・植栽剪定を適時実施し環境美化に努めてまいりました。</p> <p>＜事業の運営にあたって＞ 秋保地区のスポーツ活動の拠点施設として、秋保総合支所・秋保市民センター・各町内会（秋保・湯本・馬場）・地域の小・中学校・学区民体育振興会と共催で地域に根差したイベント事業を開催しました。</p> <p>昨年度開催したスポーツ教室を見直して、一般対象の教室については通いやすい時間帯、より魅力ある内容へ変更し、小学生対象の教室は定員を増やして受講者の増加を図りました。また、秋保地区親睦バレーボール大会（第8回）、秋保地区グラウンド・ゴルフ大会（第7回）は、地域の方々の交流を深める場として定着してきたと感じております。</p>	

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p> <p>施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。</p> <p>サービスの質の向上については、様々なスポーツ教室を開催するなど、市民のスポーツ振興及び普及に寄与している。</p>	<h1>S</h1>

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課